

北陸地方整備局  
北陸信越運輸局

記者発表

配布日

令和3年11月16日

## 「首都直下地震及び南海トラフ巨大地震に対応した オンライン代替輸送訓練」を開催

北陸地域国際物流戦略チーム（事務局：北陸地方整備局、北陸信越運輸局）は、今後発生が危惧されている首都直下地震及び南海トラフ巨大地震を想定した日本海側への代替輸送訓練を下記のとおり開催いたします。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、オンライン形式による訓練を実施いたします。

### 記

訓練日時：〔首都直下地震〕 令和3年11月24日（水）13：30～17：00  
：〔南海トラフ巨大地震〕 令和3年11月25日（木）13：30～17：00

訓練会場：オンライン（24日：Zoom、25日：teamsを使用。）

内容：オンライン代替輸送訓練（演習）等。（別紙2、3参照）

取材方法：新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、報道関係者の方はWebでの傍聴のみとさせていただきます。

報道関係者でWeb傍聴を希望される方は、別紙4を参照の上、別紙5により11月22日（月）12：00までにお申し込みをお願いします。期日までにお申し込みいただいた方に、傍聴用URLをお送りいたします。

#### 【同時発表記者クラブ】

新潟県政記者クラブ 富山県政記者クラブ  
新潟県政記者クラブ 石川県政記者クラブ  
長野市政記者クラブ 福井県政記者クラブ  
長野県庁会見場 東京都庁記者クラブ  
名古屋港記者クラブ 埼玉県政記者クラブ  
京都府政記者クラブ 岐阜県政記者クラブ  
専門誌

#### 【問い合わせ先】

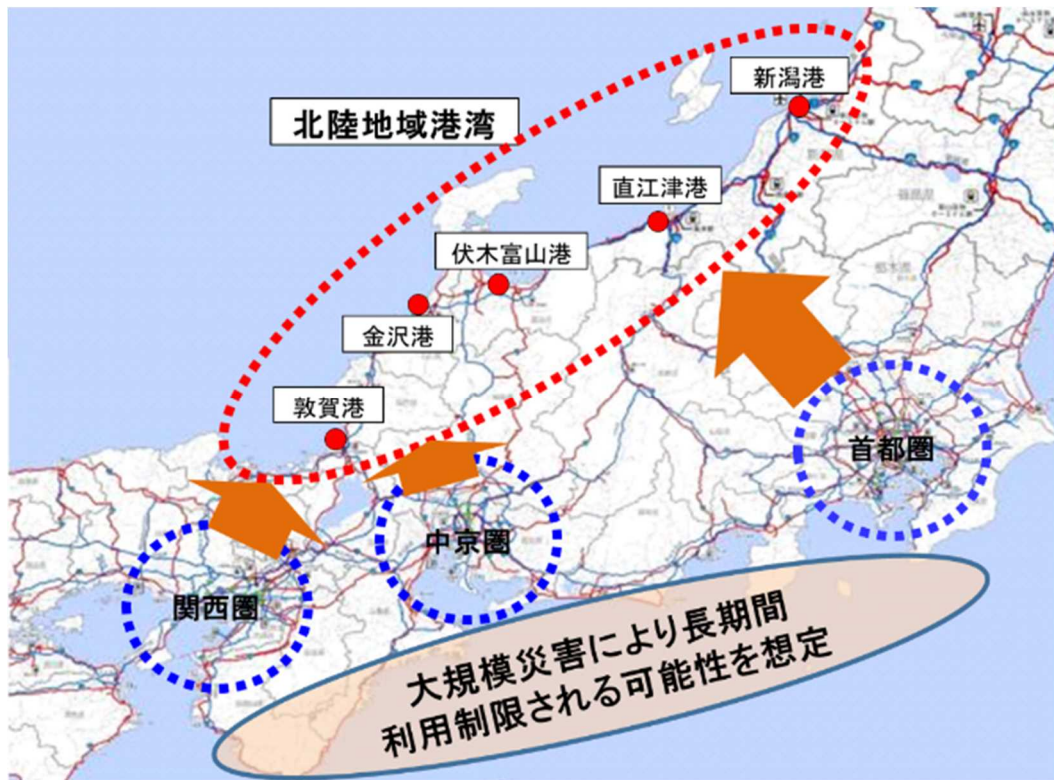
国土交通省 北陸地方整備局 港湾空港部  
計画企画官 井出  
港湾高度利用調整官 田邊  
課長補佐 佐藤  
TEL 025-370-6706（直通）



## 【北陸地域国際物流戦略チーム】

北陸地域の物流に係る課題・施策について、幅広い意見・情報交換を行うとともに、問題意識を共有し具体的な施策を検討するため、経済団体、物流団体、港湾関連会社、航空関連会社、学識経験者、諸官公庁等から構成されている組織で、平成18年8月に設置。

## 【太平洋側港湾 代替機能イメージ】



# 首都直下地震に対応した オンライン代替輸送訓練の概要

東日本大震災時には、日本海側港湾が太平洋側港湾の代替機能を発揮しました。今後発生が危惧されている太平洋側を震源とした地震の発生時に、日ごろ輸出入に利用している港湾が一時的に使用できない場合に事業継続を確実なものとするため、平成25年度より代替輸送訓練を実施しています。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、オンライン形式による訓練を実施します。

**日にち**：令和3年11月24日（水）

**時間**：13：30～17：00（受付開始 13：00）

**会場**：オンライン（Zoom）

**想定地震**：首都直下地震

**参加費**：無料 ※通信回線使用にかかる費用は参加者のご負担となります。

## プログラム

- |             |   |
|-------------|---|
| 13:30～13:35 | 開会挨拶（北陸地方整備局）   |
| 13:35～13:40 | 趣旨説明  |
| 13:40～14:20 | オンライン代替輸送訓練の事前説明  |
| 14:20～14:40 | オンライン代替輸送訓練のデモンストレーション                                      |
| 14:40～16:00 | オンライン代替輸送訓練（演習）※間に10分休憩含む<br>「もしも、日ごろ使っている港湾施設が地震で使えなくなったら」 |
| 16:00～16:30 | 意見交換  |
| 16:30～16:55 | 発表・講評   |
| 16:55～17:00 | 閉会挨拶（北陸信越運輸局）   |

**主催**：北陸地方整備局、北陸信越運輸局

**共催**：内閣府、新潟県、富山県、石川県、福井県

**後援**：埼玉県、東京商工会議所、一般社団法人埼玉県経営者協会、  
公益財団法人埼玉県産業振興公社、  
一般財団法人危機管理教育&演習センター、  
特定非営利活動法人事業継続推進機構

# 南海トラフ巨大地震に対応した オンライン代替輸送訓練の概要

東日本大震災時には、日本海側港湾が太平洋側港湾の代替機能を発揮しました。今後発生が危惧されている太平洋側を震源とした地震の発生時に、日ごろ輸出入に利用している港湾が一時的に使用できない場合に事業継続を確実なものとするため、平成25年度より代替輸送訓練を実施しています。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、オンライン形式による訓練を実施します。

日にち：令和3年11月25日（木）

時間：13：30～17：00（受付開始 13：00）

会場：オンライン（teams）

想定地震：南海トラフ巨大地震

参加費：無料 ※通信回線使用にかかる費用は参加者のご負担となります。

## プログラム

- |             |   |
|-------------|---|
| 13:30～13:35 | 開会挨拶（北陸地方整備局）   |
| 13:35～13:40 | 趣旨説明  |
| 13:40～14:20 | オンライン代替輸送訓練の事前説明  |
| 14:20～14:40 | オンライン代替輸送訓練のデモンストレーション                                      |
| 14:40～16:00 | オンライン代替輸送訓練（演習）※間に10分休憩含む<br>「もしも、日ごろ使っている港湾施設が地震で使えなくなったら」 |
| 16:00～16:30 | 意見交換  |
| 16:30～16:55 | 発表・講評   |
| 16:55～17:00 | 閉会挨拶（北陸信越運輸局）   |

主催：北陸地方整備局、北陸信越運輸局

共催：内閣府、新潟県、富山県、石川県、福井県

後援：京都府、名古屋商工会議所、岐阜商工会議所  
一般財団法人危機管理教育&演習センター、  
特定非営利活動法人事業継続推進機構

## 取 材 要 領

### 1. 事前申し込みについて

取材（Web 傍聴）を希望される方は、別紙 5「取材申込書」に必要事項を記入の上、下記メールアドレス宛にお申し込みください。

(1) 申込期日は厳守でお願いします。(11月22日(月)12時00分必着)

・申し込みメールアドレス：[pa.hrr-3710@mlit.go.jp](mailto:pa.hrr-3710@mlit.go.jp)

※期日までにお申し込みいただいた方に、傍聴用 URL をお送りいたします。

(2) 別紙 5「取材申込書」に以下の事項を記載してください。

- ・取材日<11/24（首都直下地震）or11/25（南海トラフ巨大地震）or 両方>
- ・所属クラブ名
- ・会社名及び部署名
- ・取材者の役職及び氏名（取材者全員の役職及び氏名を記載してください。）
- ・連絡先（代表者 1 名）
- ・E-mail アドレス（Web 傍聴用 URL の送付先）

### 2. 取材の留意事項について

- ・Web での傍聴は、24 日：Zoom、25 日：teams によるライブ配信となります。
- ・通信状況によって、映像の乱れや一時的な停止が発生する可能性があります。予めご了承ください。

**取 材 申 込 書**

北陸地方整備局 港湾空港部 港湾高度利用調整官室 あて

申し込みメールアドレス：[pa.hrr-3710@mlit.go.jp](mailto:pa.hrr-3710@mlit.go.jp)**取材日（取材を希望する日に○を付けてください。）**

11月24日（首都直下地震） ・ 11月25日（南海トラフ巨大地震） ・ 両日

**所属クラブ（所属するクラブに○を付けてください。）**

- ・新潟県政記者クラブ
- ・新潟県政記者クラブ
- ・長野市政記者クラブ
- ・長野県庁会見場
- ・富山県政記者クラブ
- ・石川県政記者クラブ
- ・福井県政記者クラブ
- ・東京都庁記者クラブ
- ・埼玉県政記者クラブ
- ・名古屋港記者クラブ
- ・岐阜県政記者クラブ
- ・京都府政記者クラブ
- ・専門紙

**会社名及び部署名****取材者の役職及び氏名（取材者全員の役職及び氏名を記載してください。）**①（代表者）

---

②

---

③

---

**連絡先（代表者の電話番号を記載してください。）****E-mail アドレス（Web 傍聴 URL の送付先になります。）**